

三小タイムズ

令和3年6月10日発行 校長 辻 久恵

国語授業（1年1組）

単元名 ねこ ねっこ

本時のねらい

促音を理解し、正しく書けるようにする。

学習の展開

- 1 猫の絵と根っこの絵の下に「ねこ」と書いた板書を見て、表記が違うことに気付く。
T あっていますか。
C ねっこに小さい「っ」がないよ。
T（違う場所に書いて）これでいいですか。
C 小さい「っ」の場所が違います。
- 2 小さい「っ」をどこに書いたらよいかを考える。
T どこに書いたらいいのでしょうか。
C 右の上のお部屋。
C 2のお部屋。
- 3 小さい「っ」がつく言葉を考える。
T 小さい「っ」がつく言葉を発表しましょう。
C たっちペン C さんどいち C らっぱ
C しっぽ C ばいなっふる C らっか
C しょうがっこう C ばっち
- 4 促音の言葉を手を打ちながら読み、小さい「っ」を意識する。
T 手を打ちながら発音しましょう。小さい「っ」の時はグーです。
C（手を打ちながら発音する）
- 5 促音の言葉を正しく書く。
T 黒板に書いたものをノートにかきましょう。C（ノートに書く）
T 「かけこ」「ひこし」どこに小さい「っ」が入るかな。
C 「かけっこ」「ひっこし」
T 口で言うから書いて。「ろけっと」 C（ノートに書く）
T 「っ」がつく言葉を考えて書きましょう。 C（ノートに書く）
T 書いたものを黒板に書いてもらいましょう。 C（黒板に書く）
- 6 教科書35ページを音読する。
T 35ページを一緒に読みましょう。 C（一緒に読む）
- 7 学んだことを振り返る。
T どんなことが分かりましたか。
C 小さい「っ」を書く場所
T どこですか。
C 右上の2のお部屋。
T 他には。
C 小さい「っ」は大切な役目をしているんだな。
T あってもなくてもいいの？ C ダメ。

